平成２７年度
第3号
2016/2

河内中　魅力ある学校づくり地域協議会だより

2/23（火）河内中地域協議会を実施しました！

去る2月２３日（火），本校会議室にて，今年度第３回目の河内中学校魅力ある学校づくり地域協議会が開催されました。会の目的は，今年度本校の取組の成果と課題を保護者の皆様などを対象に実施したアンケート結果を基に説明し，今後の学校改善のための御意見をいただくことです。

説明した主な成果と課題，いただいた御意見等を以下に紹介いたします。

本校では，いただいた貴重な御意見を踏まえながら次年度の取組を改善し，今後とも，より充実した学校運営や教育活動の充実に努めてまいります。今後とも御支援・御協力をよろしくお願いいたします。

今年度の成果と課題

○　家庭や地域の方々からの評価が高く，信頼され特色のある学校づくりが推進されていると考えられる。

○　学習に係る項目の評価が高く，日頃の授業や生徒の学習態度のよさがうかがえる。

○　給食の好き嫌いをなくしたり，運動習慣の形成を図ったりする取組を一層充実させる必要がある。

いただいたお褒めの言葉

○　前年度も高い評価だったが，今年度も全体的に評価が高くすばらしい。
特に地域や家庭からの評価が高い点がすばらしい。学校への信頼が高い。

○　きまりやマナーを守って生活しているという項目の評価が高い点がすばらしい。小学校としても，基本的な生活習慣の指導にはさらに力を入れていきたい。

意見交換のおもなもの

○　いじめ対策に係る保護者の評価が比較的低いので，学校としてさらなる対策を講じる必要がある。また，この傾向は多くの学校で見られることから，学校に子どもを預けている保護者にとって，いじめに関することは特に敏感になる部分であることがわかる。

○　スマホ・ケータイについてもいじめの温床となる。使用に関するルールづくりなどについては，家庭や学校が連携して力を入れることが大切である。

○　給食の好き嫌いや読書に係る項目の評価が比較的低いが，これは，家庭と学校が連携し指導を工夫していきたい。具体的に給食で残食が目立つメニューは，ゴーヤが入っている炒め物やさんまやシシャモなどの丸のままの魚，ひじき（特に大豆入り）やこんぶの煮物などである。

○　各行事や日々の授業等に生徒が一生懸命取り組む河内中の様子が今回のアンケート結果から読み取れる。

熱心な意見交換が行われ，学校としてたいへん参考になりました。